

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 10 週(3 月 5 日～ 3 月 11 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 2 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	9.61	(14.46)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	5.41	(5.00)	→	→	↗	→
3	A群溶連菌咽頭炎	2.18	(2.00)	→	↗	→	↗
4	突発性発しん	0.41	(0.44)	→	↗	→	→
5	咽頭結膜熱	0.29	(0.15)	→	↘	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告は、先週に続き減少していますが、未だ定点当たり報告数が 9.61 と高い値になっています。手洗いや咳エチケットを心がけ、感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の報告数は横ばいです。感染性胃腸炎の原因病原体は、数多くありますが、春先にはロタウイルスによる感染性胃腸炎が増加します。ロタウイルスの感染経路は、主にヒトとヒトの間で起こる糞口感染が主なルートとされています。子どもから親へと感染が広がることもあるため、おむつは適切に処理し、感染を拡げないように注意して下さい。

A 群溶連菌咽頭炎の報告数は横ばいです。A 群溶連菌咽頭炎は、患者との接触を介して感染するため、家庭や学校など集団での感染もみられます。患者との濃厚接触は避けるようにし、基本的な予防法の手洗い、うがいを励行しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

インフルエンザの流行は減少していますが、ここ 2 週間は下げ止まっています。中学生以上成人の方の罹患が多い状況です。

高熱とひどい咳のヒトメタニューモウイルス感染症が保育園と幼稚園で流行しています。嘔吐と下痢、腹痛の感染性胃腸炎は多くはないが年齢に関係なくみられます。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザは減少したがまだ散見される。A 型が主。
感染性胃腸炎も小流行中。ロタを疑い検査を要する例は激減した。
乳児で咳嗽の激しい例が続きhMP 陽性で入院例もあった。
他に A 群溶連菌感染症が少し。



南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザは減少。感染性胃腸炎が増加、嘔吐や下痢症状が中心で比較的軽症に経過している。溶連菌による咽頭炎も多い。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 10 週 3 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	519 (9.61)	138 (9.86)	128 (9.14)	86 (7.82)	137 (13.70)	10 (5.00)	20 (6.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)	1 (0.11)	1 (0.11)		3 (0.50)			
咽頭結膜熱	10 (0.29)	3 (0.33)		5 (0.71)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	74 (2.18)	12 (1.33)	18 (2.00)	6 (0.86)	32 (5.33)		6 (3.00)	
感染性胃腸炎	184 (5.41)	37 (4.11)	32 (3.56)	39 (5.57)	65 (10.83)	4 (4.00)	7 (3.50)	
水痘	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)				
手足口病	1 (0.03)		1 (0.11)					
伝染性紅斑	3 (0.09)			3 (0.43)				
突発性発しん	14 (0.41)	4 (0.44)	4 (0.44)	5 (0.71)	1 (0.17)			

(百日咳は全数対象疾患となりました)

ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)		1 (0.33)	2 (1.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)		2 (1.00)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	急性脳炎1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1)

❖ 第10週のトピックス ❖

◆春休みに海外へ渡航される皆さまへ！

<http://www.forth.go.jp/news/2018/03130943.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

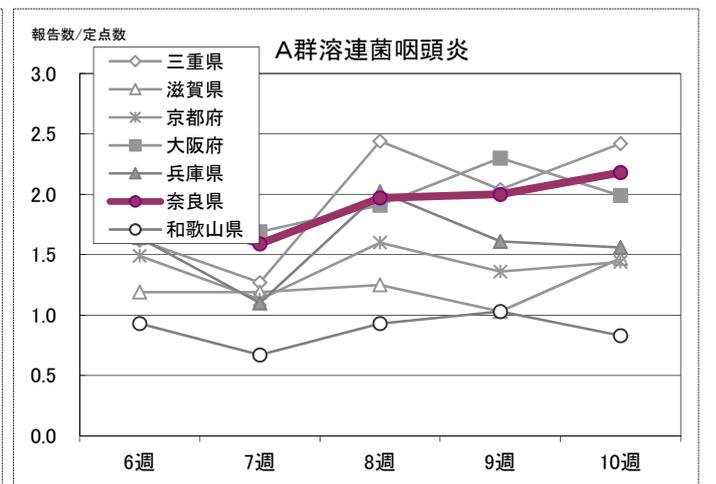
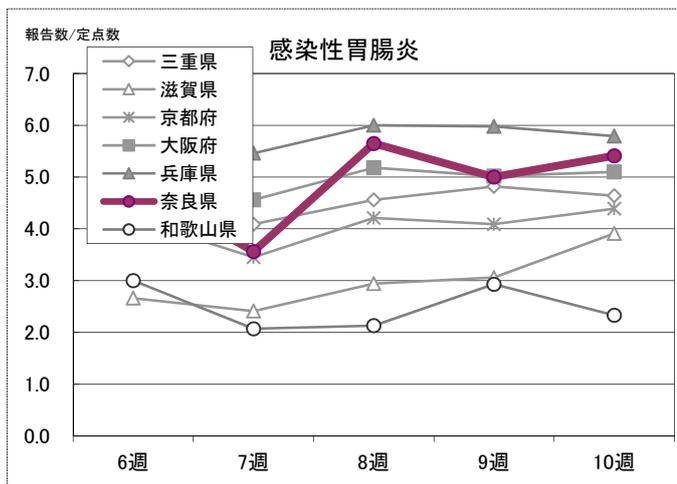
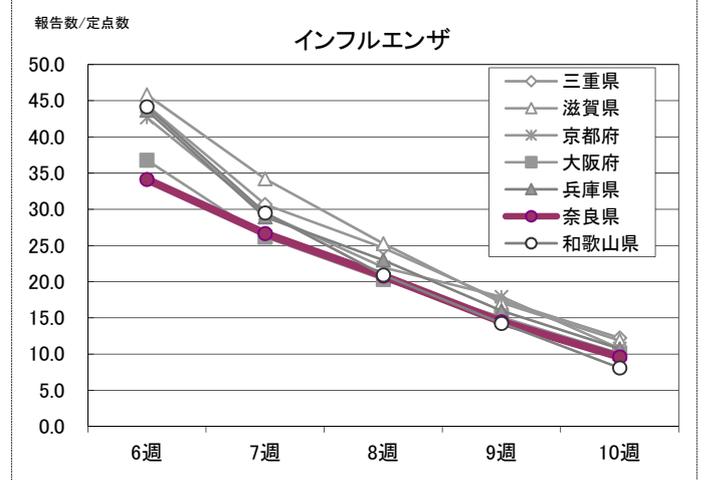
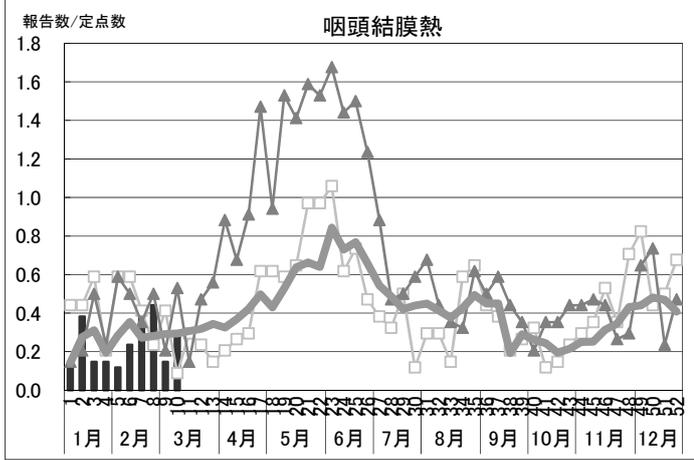
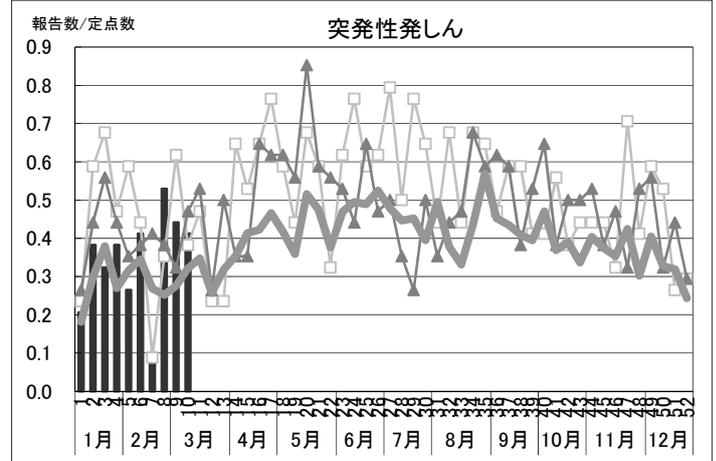
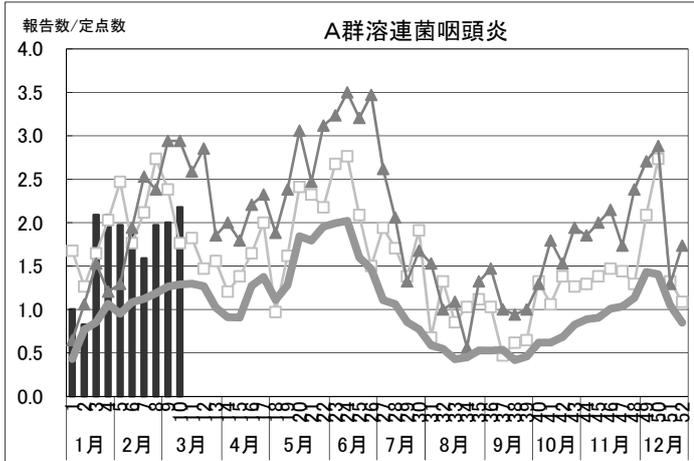
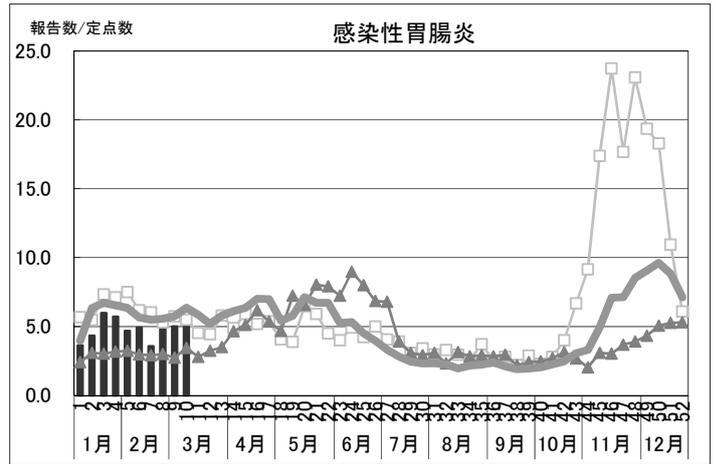
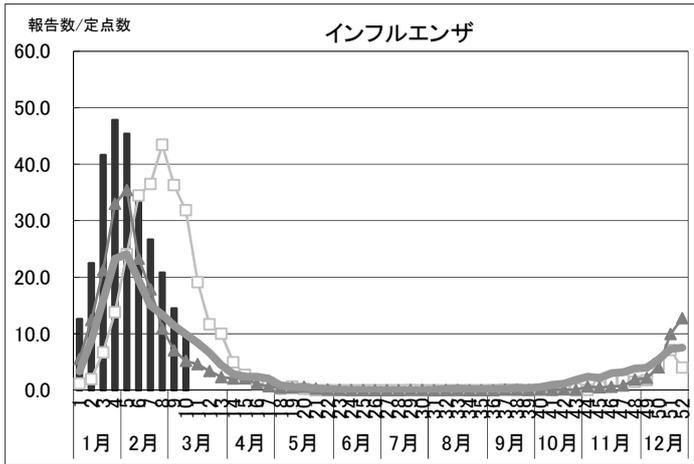
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		5	10	12	27	23	18	24	17	9	6	27	13	10	16	11	11	14	3	4	260	7461
	女		2	12	10	14	22	24	23	13	12	9	21	6	18	12	18	18	17	5	3	259	7414
RSウイルス感染症	男		1		1	1																3	100
	女		1		1	1																	2
咽頭結膜熱	男			2	1		1															4	42
	女			1	1	3																6	40
A群溶連菌咽頭炎	男			2	5	5	6	9	4	6	2	1	4									44	318
	女			1	4	2	3	5	8	2	2		2		1							30	280
感染性胃腸炎	男		7	10	17	9	6	10	6	7	2	1	11	2	13							101	889
	女		2	11	14	6	7	4	8	10	1	3	5	1	11							83	771
水痘	男				1						1											2	33
	女								1		1											2	50
手足口病	男											1										1	12
	女																						17
伝染性紅斑	男				2			1														3	11
	女																						6
突発性発しん	男		2	6																		8	62
	女		2	4																		6	55
(百日咳は全数対象疾患となりました)																							
ヘルパンギーナ	男																						12
	女																						9
流行性耳下腺炎	男																						6
	女																						11
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						10
流行性角結膜炎	男																						1
	女								1														8
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			1																			1
	女			1																			3
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						5
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						8
	女																						7

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 2 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計				
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性器クラミジア感染症	11 (1.00)	2 (0.67)	3 (1.00)	1 (0.50)	5 (1.67)	男							1	1	1	1	1						6	14
						...	女					1	2	1	1										5	15
性器ヘルペス	7 (0.64)		3 (1.00)		4 (1.33)	男																		1
						...	女					1	1	1	1	1						1	1	7	10	
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	男							1								1		2	4
						...	女								1										1	1
淋菌感染症	3 (0.27)		3 (1.00)		男									1					1				3	8
					女																		1	1
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	47 (7.83)	13 (13.00)	13 (6.50)	10 (10.00)	9 (9.00)	...	2 (2.00)	男	1												2		3	3	23	32
						...	女									1						1			13	15
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)		男																		2	2
					女																1		1	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)				2 (2.00)	...	男																		2	2
					女																		2	2

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

